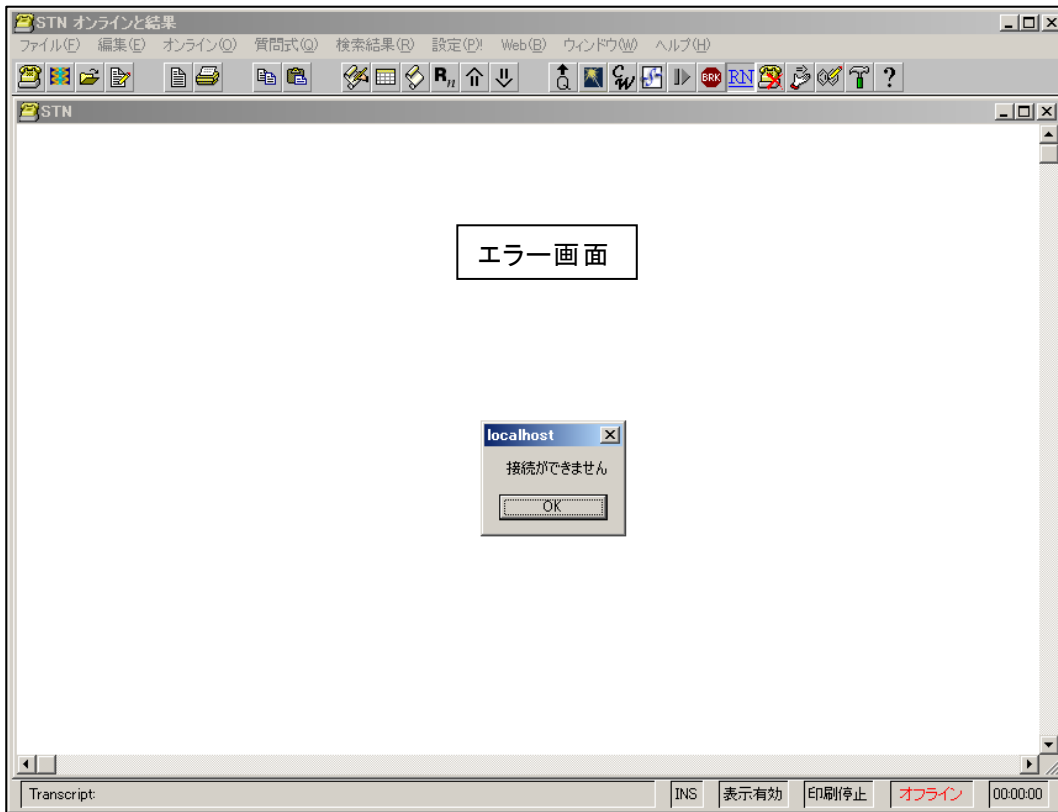


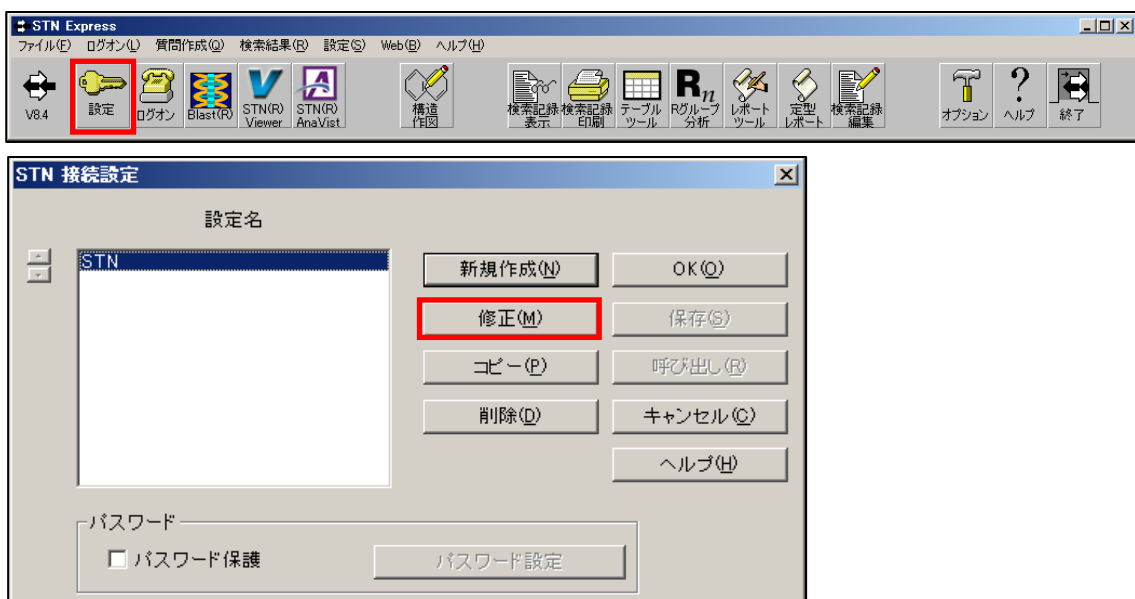


STN Express の接続しようとしたら、フリーズしてしまいました。
どうしたらよいですか？

STN に接続することができず、下図のようにフリーズしたり、エラーメッセージが表示される場合は、telnet 接続が使用できない環境であることが考えられます。以下の手順で設定を確認し、telnet 接続ができない場合には、SSL-VPN 接続をご利用ください。



- ① 設定ボタンをクリックすると、STN 接続設定ウィンドウが表示されますので、設定名をハイライトし、「修正」ボタンをクリックします。



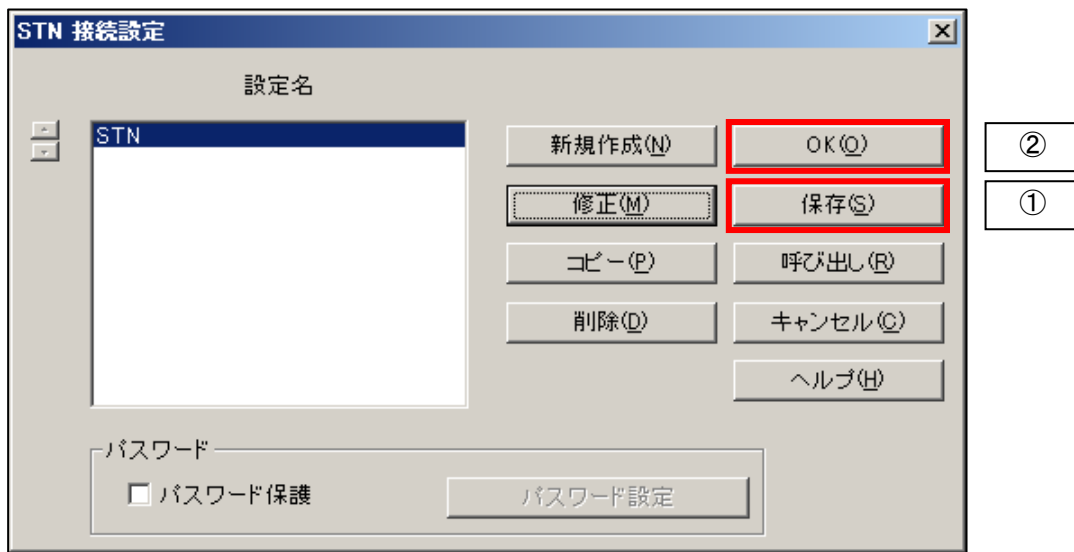
- ② 設定を確認します。下図の設定になっている場合には、ネットワーク管理者にポート 23 が使用可能かを確認し、使えない場合には、使えるように設定してもらえるか確認してください。

設定名: STN ログイン ID: JAICID1
ホスト名: STN-Tokyo パスワード: *****
接続設定 | ホストの設定
接続経路: Winsock (Internet) 既定値に戻す
ログオン手順
 標準 WINSOCK
 カスタム 作成する...
通信設定
ホスト名か IP アドレス: stnt.cas.org RSAによる暗号化
ポート: 23 詳細
エコー: YES
漢字: SJIS
ログオフ手順
 標準
 カスタム 作成する...
OK
キャンセル
ヘルプ

- ③ ポート 23 が使用できない場合は、この接続設定のままでは STN に接続することができませんので、下図のように SSL-VPN 接続に設定を変更し、「OK」ボタンをクリックします。

設定名: STN ログイン ID: JAICID1
ホスト名: STN-Tokyo パスワード: *****
接続設定 | ホストの設定
接続経路: SSL-VPN 既定値に戻す
ログオン手順
 標準 WINSOCK
 カスタム 作成する...
通信設定
ホスト名か IP アドレス: localhost RSAによる暗号化
ポート: 55555 詳細
エコー: YES
漢字: SJIS
ログオフ手順
 標準
 カスタム 作成する...
OK
キャンセル
ヘルプ

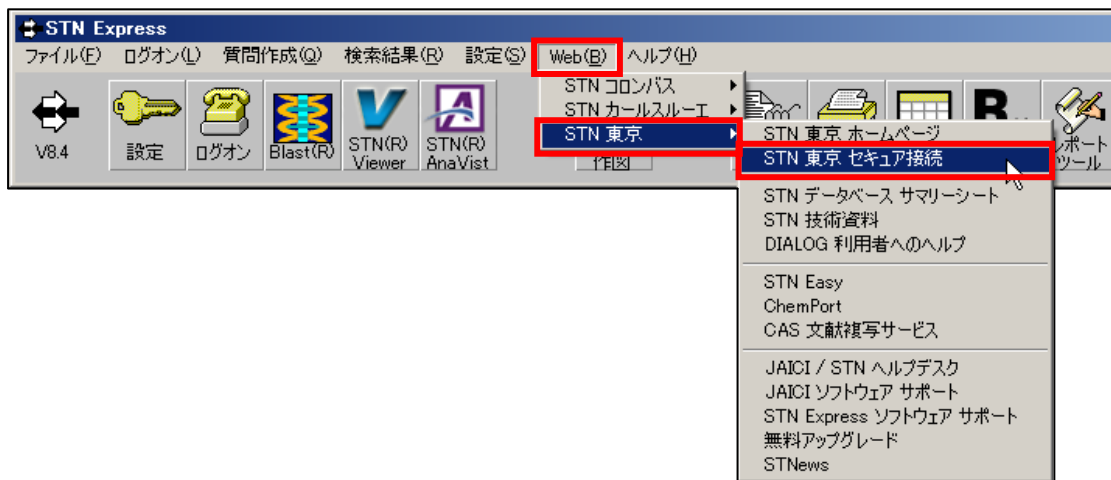
- ④ 「保存」 ボタンをクリックした後、「OK」 ボタンをクリックします。



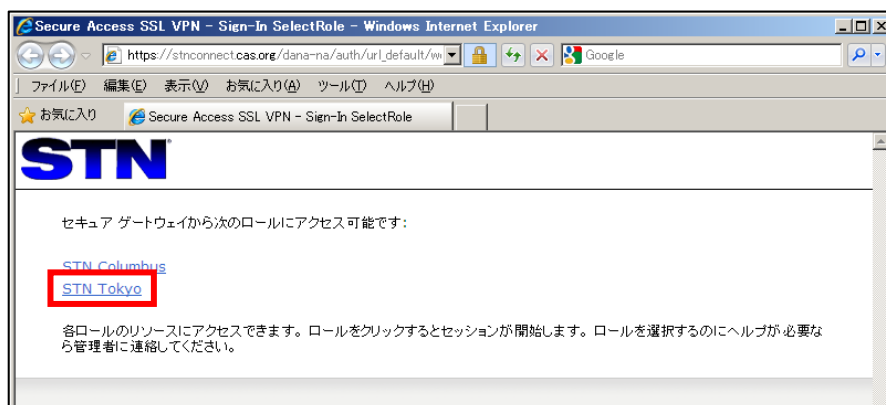
■ SSL-VPN 接続手順

接続経路を SSL-VPN に設定した場合は、通常のログオン手順とは異なります。

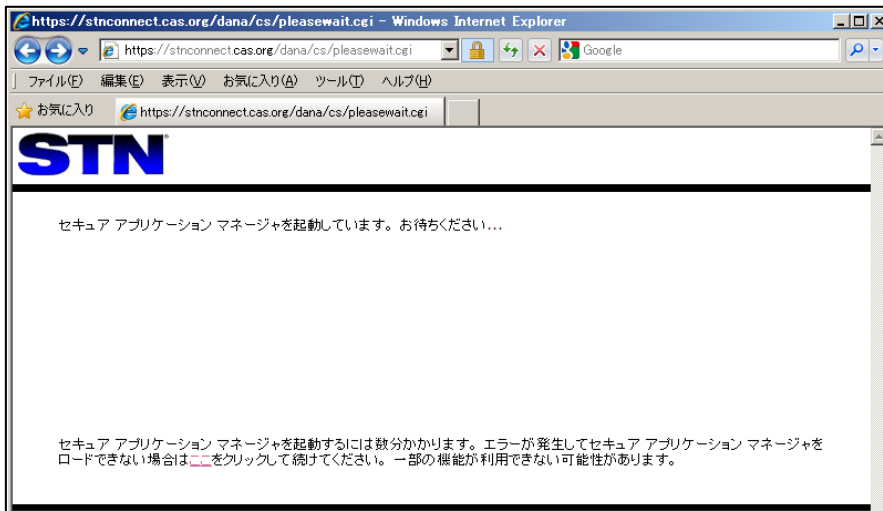
- ① 「Web」メニューから「STN 東京」 → 「STN 東京セキュア接続」を選択します。



- ② インターネットブラウザが立ち上がり、下記のサイトが現れます。 STN Tokyo をクリックしてください。



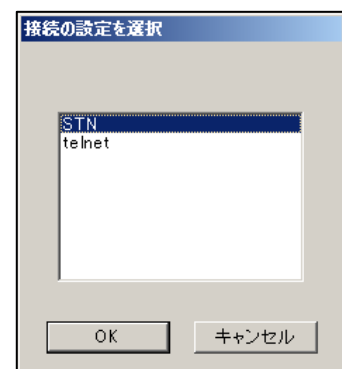
- ③ セキュリティーの警告の画面が出たときには、「はい」あるいは、「OK」をクリックしてください。下記のページに切り替わります。



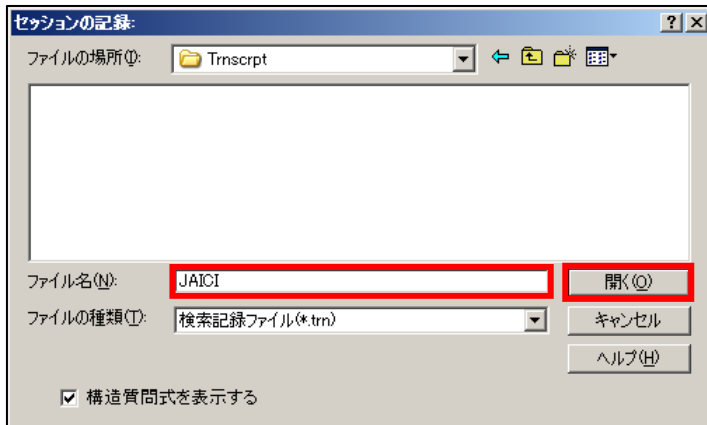
- ④ しばらく待ちますと、小さいウィンドウが現れ、大きいウィンドウも下図のように切り替わります。



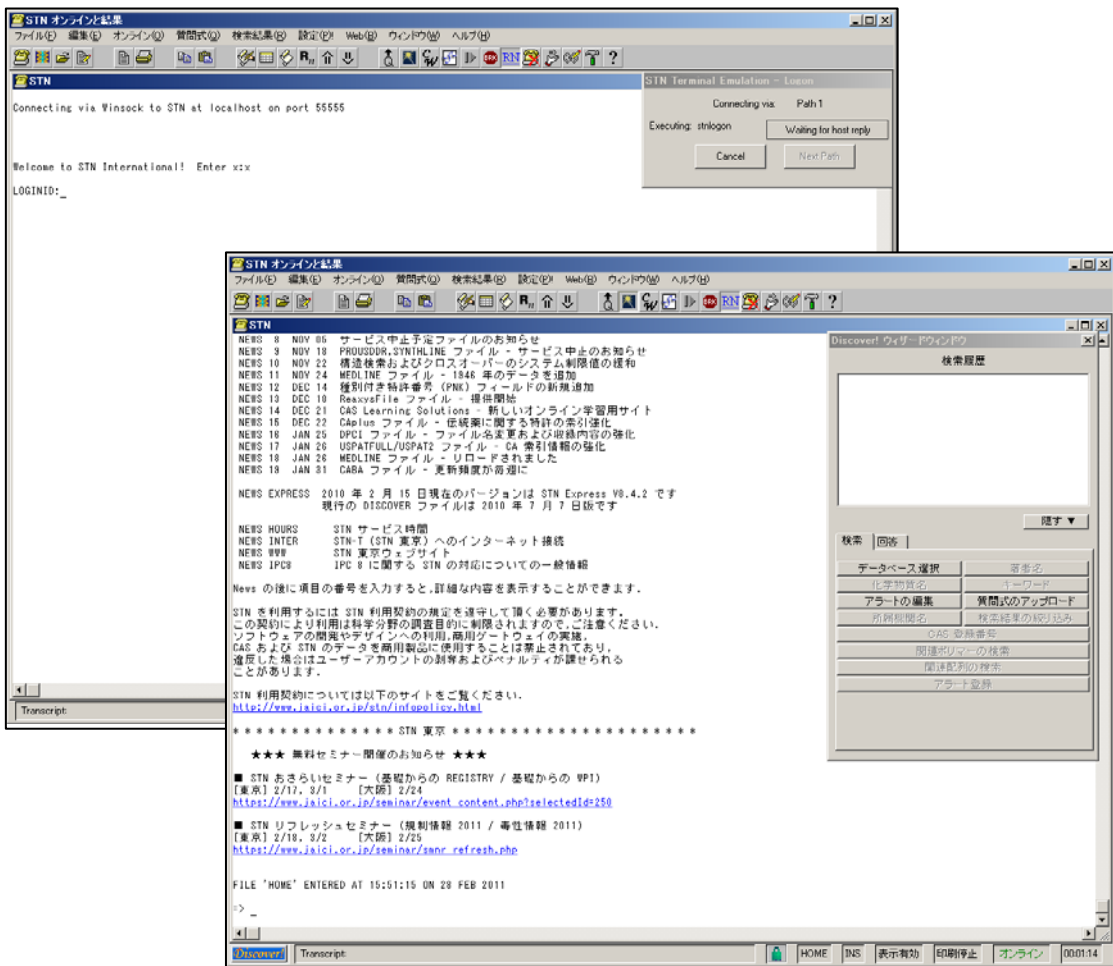
- ⑤ STN Express のメインメニューの「ログオン」をクリックします。複数の接続設定を作成している場合には、右側の「接続の設定を選択」画面が現れますので、先ほど作成した接続名を選択してください。




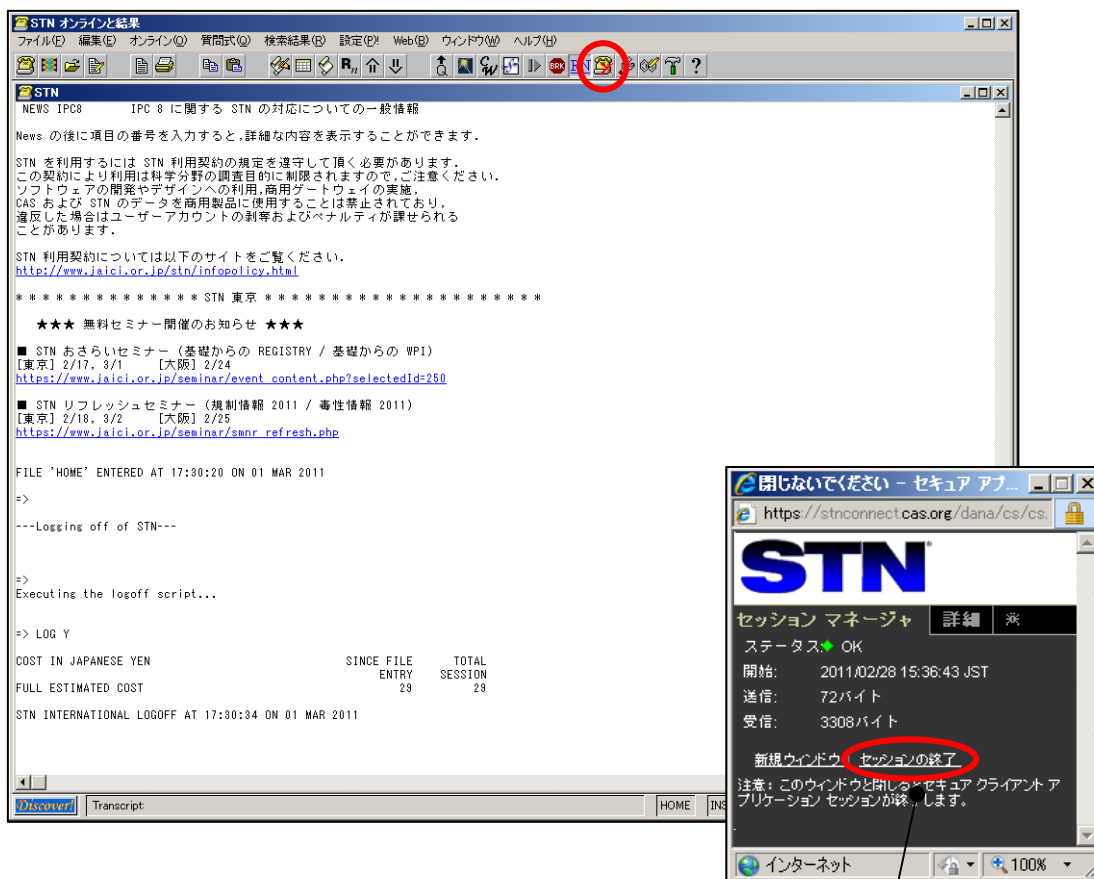
- ⑥ セッションの記録ウィンドウが現れますので、名前をつけて、「開く」ボタンをクリックし、検索記録を保存します。



- ⑦ 自動的に ログイン ID, パスワードが入力され, STN に接続します. 接続が成功しますと, 右下のような画面になります.



- ⑧ 接続を切断するときには、右上の  ボタンをクリックします。STN が切断されると、下のよう
な画面になります。最後に、小さいウィンドウの「セッションの終了」をクリックしてください。



最後に セッションの終了
をクリックする